

第23回住まいのリフォームコンクール『理事長賞』受賞

受賞式は10月27日(日)県民交流センターであり、作品展示もあります。

応募用紙

タイトル

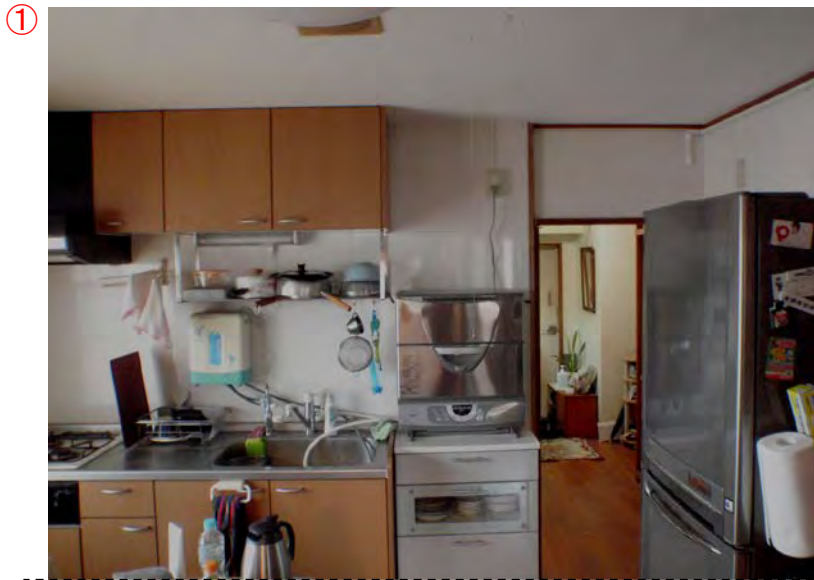
STYLE Reform ~ 限られたマンションの空間を、明るく開放的に ~

住まいの
リフォームコンクール

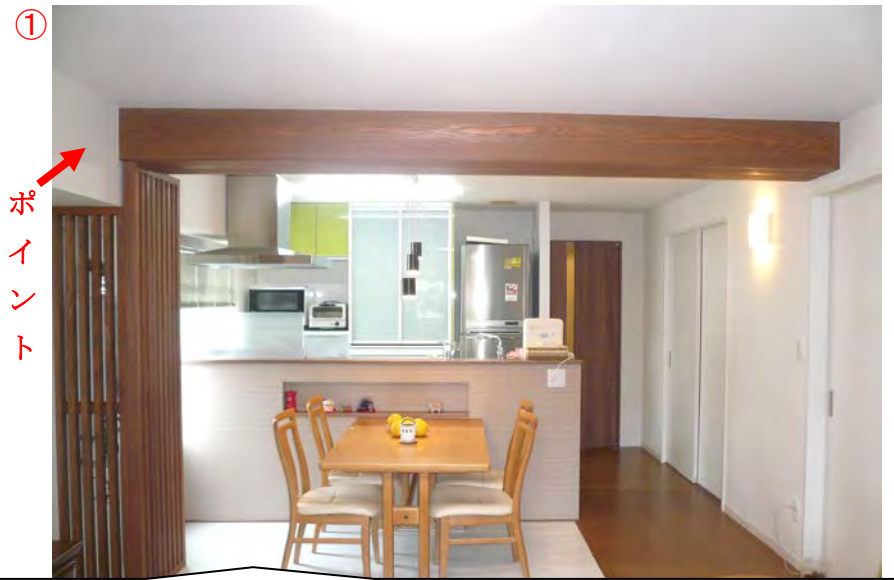
第23回

リフォーム前

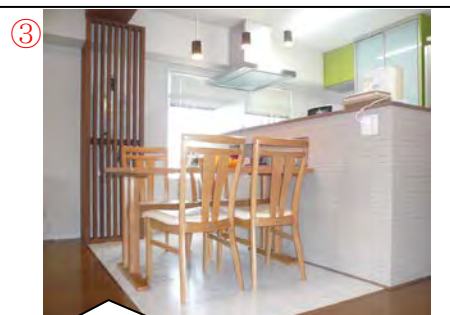
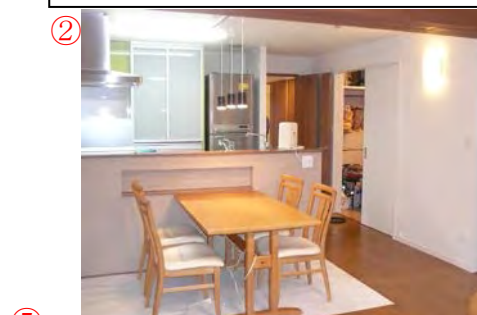
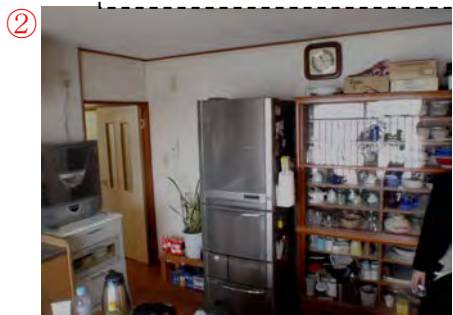
リフォーム後



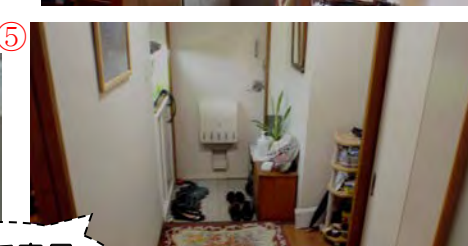
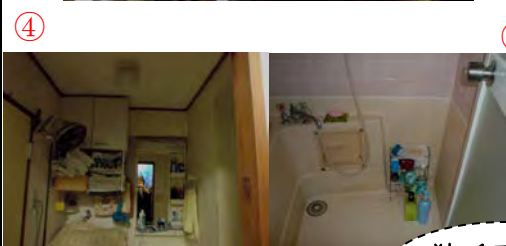
家電等の配置がしづく物でいっぱい。使い勝手の悪いキッチン



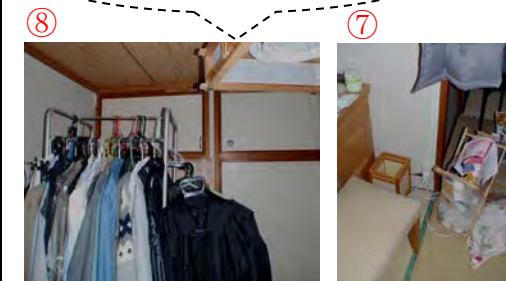
キッチンを対面にし、間仕切を撤去。広く明るく使えるようにしました



生活に必要な給湯器や構造上扱えない梁は天然木を使用し意匠よく隠しました



狭くて窮屈な玄関！
収納勝手が悪く洋服等、物であふれた部屋



収納量を増やし空間を整理する事で広く使えるようにしました

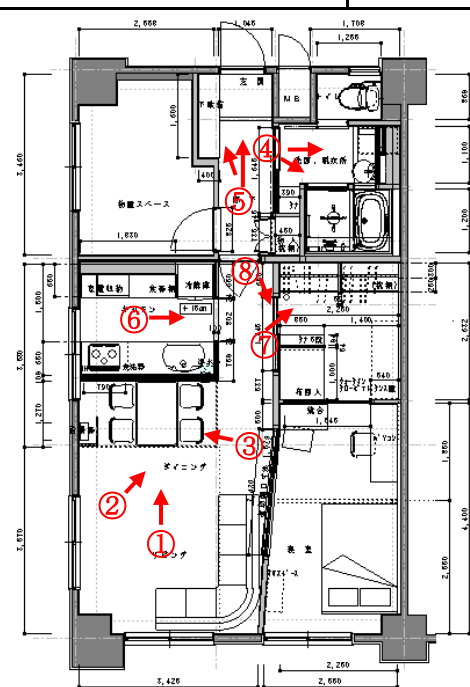
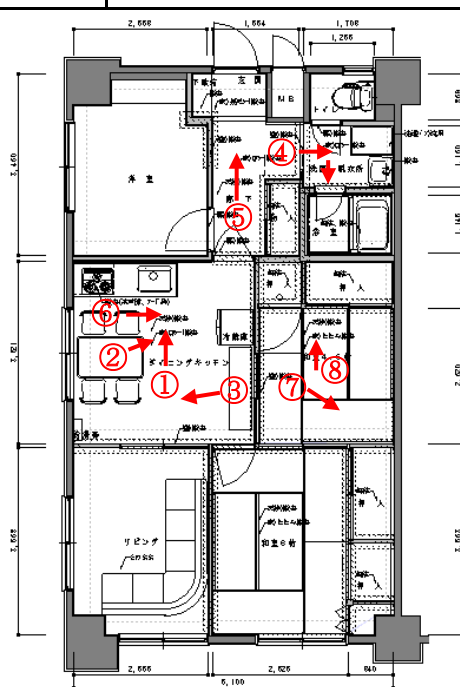
ウォークインクローゼットは棚やパイプを造作して、使い勝手よくしました

■設計施工のポイント(増改築等の工夫)
築36年のマンションをご夫婦仕様を使い勝手よく改善するリフォームでした。ダイニングキッチンとリビングを仕切る間仕切壁を撤去し、LDKとして広く使用できるようにしました。キッチンは、家電等の収納スペースを確保。リビングは寝室との壁を撤去し、間仕切壁を全体的に斜めにする事で広く使えるようにしました。ウォークインクローゼットは生活の中心部分に配置。主な通路と寝室から出入り出来るようにし、使い勝手よくしました。洗面所と浴室は窮屈な空間でしたので収納棚を造作し、すっきり使用できるようにしました。今回は、天井に出てくる梁や室内用の給湯器を天然木を使って施工する事で、マンションでも木のぬくもりのある暖かい空間をつくることができました。

リフォーム前

PLAN

リフォーム後



対象建築物	築年数	36年	構造	RC造	建方形式	マンション
竣工	25年3月	設計期間	30日間	施工期間	50日間	
工事費	591万円	リフォーム内容	全面リフォーム			
応募者	すまいる城西川野	設計者	すまいる城西川野	施工者	すまいる城西 竹森	

タイトル

～ 母と共に暮らす、バリアフリーリフォーム ～

住まいの
リフォームコンクール

第23回

リフォーム前

リフォーム後

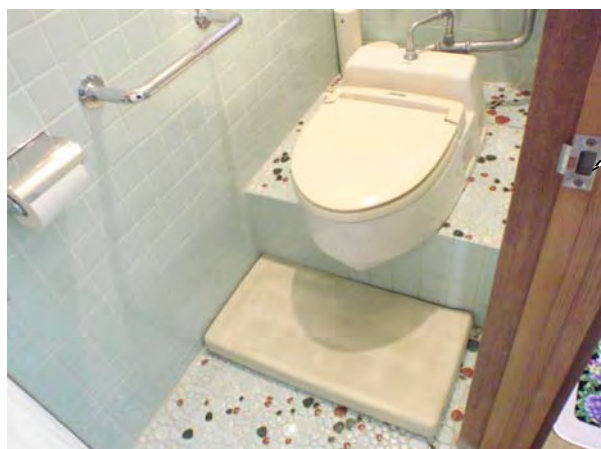
①

狭くて使い勝手の悪い洗面所



②

兼用便器では介助がづらい



③

浴槽が深く入りづらい、段差もあり床面も滑りやすい



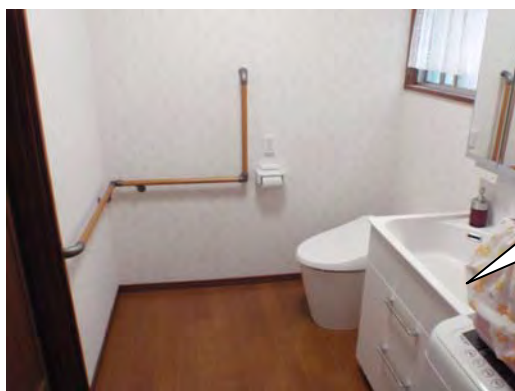
①



壁を撤去しトイレを洗面所に取り込む事で広く使用出来、手摺も取付

②

車椅子でも介助がスムーズに出来るよう、トイレと洗面所の空間を一室に！



③

入口に手摺を設け安全にも配慮しました

SBにして浴槽の深さも浅くなり入り易くなりました

出入口は段差をなくし、床材も滑りにくい材質です

⑤



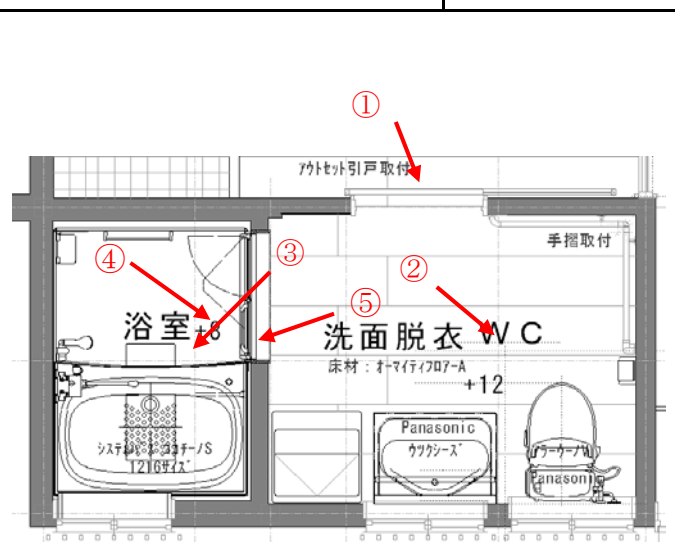
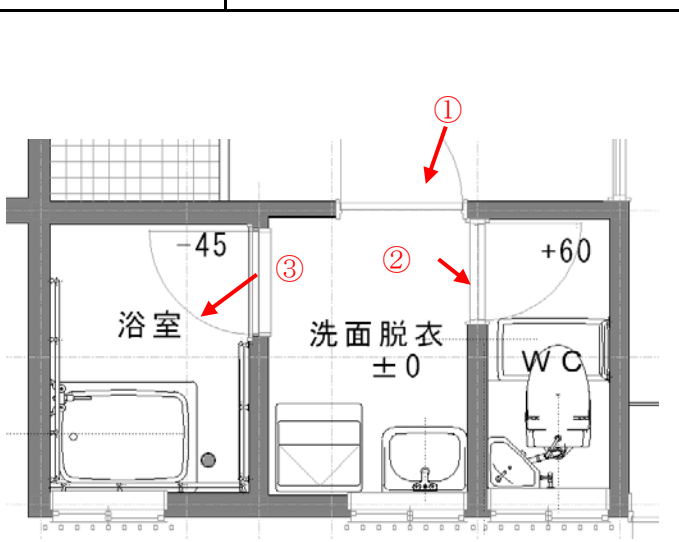
④

■設計施工のポイント（増改築等の工夫）
築35年の一戸建住宅、入院中のお母様が近々退院予定で在宅介護を希望されました、狭くて使い勝手の悪い洗面や車椅子では介助が困難なトイレ、滑りやすい床面と深い浴槽の浴室を改善するリフォームでした。
トイレの仕切り壁を撤去して、洗面脱衣所と一室にする事で、空間を広く使え車椅子での移動や介助もスムーズに行えるようにしました、浴室は築年数から土台等の腐食も進んでいると思われたので、システムバスの設置を提案、浴室を解体すると土台やラス板等の腐食が進んでいて取替をしました。段差をなくし、手摺を取付け、床材も滑りにくく、浴槽も以前より浅くなりましたので、以前より入り易くなりました。住設機器は浴槽、洗面化粧台、便器共汚れの付き難い素材を選びお掃除も楽になるように配慮、特に便器はタンクレスを選定し隅々までお手入れしやすくしました。又、洗面脱衣室への入口は開き戸から、引戸へ変更し出入りをしやすくし、照明も自動点滅式で省エネにも配慮しました。

リフォーム前

PLAN

リフォーム後



対象建築物	築年数	35 年	構造	木造	建方形式	一戸建
竣工	24 年 9月	設計期間	30 日間	施工期間	80 日間	
工事費	388.6 万円	リフォーム内容	バリアフリー・キッチン入替・外壁、屋根全面改装			
応募者	すまいる城西竹森	設計者	すまいる城西竹森	施工者	すまいる城西竹森	